

# 保険料の納付状況

公的年金制度全体で、保険料を納付している人は、**約98%**

6,740万人

国民年金  
第1号被保険者  
1,505万人<sup>※1</sup>



20歳以上60歳未満の農業者・  
自営業者・学生・無職の人など

国民年金  
第2号被保険者  
4,356万人<sup>※1</sup><sub>※2</sub>



会社員・公務員など

国民年金  
第3号被保険者  
870万人<sup>※1</sup>



第2号被保険者に  
扶養されている  
20歳以上60歳未満の  
配偶者(年収130万円未満)

公的年金加入者 6,731万人

保険料を納付している人<sup>※3</sup>

約98%

未納者<sup>※4</sup> 157万人

未加入者<sup>※5</sup> 9万人

約2%

日本の公的年金制度は、納めた保険料に応じて年金が支給される社会保険方式なので、保険料を納めていない方がいても、将来の公的年金財政を揺るがし、制度を崩壊させるようなことはありません。国の制度ですから、国が存続する限り破綻することはありません。

【出典】厚生労働省年金局・日本年金機構

「平成29年度の国民年金の加入・保険料の納付状況について」